

あけましておめでとうございます
本年も別海駐屯地を宜しくお願い致します

部隊長等年頭の挨拶

別海駐屯地業務隊長



2等陸佐
森本 英樹

新年明けましておめでとうございます。別海町及び中津津町両自衛隊協力をはじめ、協力諸団体の皆様、そして本誌「やちかんば」ご愛読の皆様におかれましては、輝かしい新春を迎えられたことと、心からお慶び申し上げます。

昨年は、隊長要望事項である「最大限の愛護」をもち、駐屯地の基盤維持・向上及び矢白別演習場の維持管理等の業務を完遂することができました。これもひとえに地域の皆様方や各種協力諸団体等の皆様方のご理解、ご協力のおかげがあったからだと深く感謝申し上げます。

さて、本年度は、「防衛力整備計画」の2年目として陸上防衛力を急速かつ確実に整備する極めて重要な年となります。国家防衛戦略においては、「5年後の2027年までに、我が国への侵攻が生起する場合には、我が国が主たる責任をもって対処し同盟国等の支援を受けつつこれを阻止・排除できるように防衛力を強化する」とあります。

このため、演習場、射場の存在する地域等との関係を良好にし、訓練部隊は新領域を含めた総合戦闘力の発揮のための練成訓練及び日米共同訓練による共同作戦能力の更なる強化を図る等の各種訓練を実施することが予想されます。

我々は、昨年度同様、訓練部隊が任務達成できるよう最大限の愛を持って各種支援を実施するとともに昨年度まで積み上げてきた能力、練度をより一層充実・発展させ、いかなる状況においても任務を完遂できるよう隊員一丸となって職務に邁進します。

最後になりますが、本年が皆様にとりまして更なる飛躍の年となりますようご祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

第27普通科連隊 第3普通科中隊長



3等陸佐
家久 夏樹

自衛隊協力諸団体の皆様、本誌「やちかんば」ご愛読の皆様、新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、輝かしい新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

我が国を取り巻く安全保障環境は、ロシアのウクライナへの侵攻の継続やイスラエル・パレスチナにおける紛争など、より一層深刻化しており、千島海溝沖地震をはじめとする自然災害発生も蓋然性も以前高い状態です。このように、年々厳しさを増す安全保障環境の中、我々は何時如何なる任務でも完遂し得る能力を向上させるため、昨年も、隊員一人一人が誠実に任務遂行に努め、また一丸となって、常に即応態勢を維持するとともに、厳しい訓練を積み重ねて参りました。

このように、訓練、勤務に全力を果たすことができたのも、ひとえに自衛隊協力諸団体をはじめとする皆様のご支援とご協力の賜物であります。本年も変わらず、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。本年も変わらず、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。本年も変わらず、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

第5後方支援隊 第2整備中隊 偵察直接支援小隊長



3等陸尉
青木 六徳

新年明けましておめでとうございます。自衛隊関係協力諸団体の皆様、隊員及びご家族の皆様、並びに本誌「やちかんば」ご愛読の皆様におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

この度12月18日付で偵察直接支援小隊長に上番した青木3尉です。この別海駐屯地で勤務できることを誇りに思います。微力ではありますが専心職務に精励する所存でございます。

さて、昨年はロシアによるウクライナへの軍事侵略が始まってから一年が経過する中、イスラエルとハマスの武力衝突が開始された激動の年でありました。兵站の重要性が再認識され、火力・機動力を最大限発揮させる使命をもつ武器科隊員として改めて重責を自覚した機会となりました。

本年におきましても、偵察直接支援小隊は常に第5偵察隊とともにあって、技術と叡智を結集して支援任務を完遂してまいります。引き続き皆様の温かいご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに当たり、皆様にとって本年が充実した素晴らしい一年になりますことを心からお祈り申し上げます、新年のご挨拶といたします。

第37会計隊 別海派遣隊長



2等陸尉
中屋 敷耀文

自衛隊関係協力諸団体の皆様をはじめ、別海駐屯地隊員並びにご家族の皆様、新年明けましておめでとうございます。

昨年は、新型コロナウイルス制限により各種制限されていた事業が従来の姿に戻り、駐屯地が活況を取り戻していき、中々、我々会計科隊員も会計業務を通じて少しかかりすぎたが、駐屯地及び周辺地域へ寄与させていただくことができました。

会計業務は駐屯地所在部隊及び演習部隊等を支援することを主眼としていますが、対外的な調整事項も多く、円滑に業務を推進できているのは隊員並びにご家族の皆様をはじめ、地域住民の皆様のご理解と、協力諸団体の皆様のご温かいご支援とご協力の賜物であり、この場を借りて深く感謝申し上げます。

令和5年度も残すところわずかとなりましたが、今年度は例年比で防衛費を拡充していただき、我々会計科隊員も直近5年で最大規模の会計業務を行ってまいります。世界情勢は自衛隊を取り巻く環境のみならず、物価の上昇や金融施策にも影響を与えており、地域の皆様と共に部隊の任務達成に最大限寄与できるよう、最後まで注意深く任務に邁進して参ります。

引き続き皆様の温かいご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年が皆様にとって充実した一年になりますよう、心からお祈り申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

第302基地通信中隊 別海派遣隊長



2等陸尉
杉本 翼

新年明けましておめでとうございます。隊員及びご家族の皆様、そして本誌「やちかんば」ご愛読の皆様におかれましては、輝かしい新春を迎えられたことと心よりお慶び申し上げます。

着任して3回目の新年を迎え、充実した日々をおくれていることに感謝しつつ、心新たに隊員一同派遣隊の任務の重要性を理解するとともに、各協力諸団体をはじめ地域の皆様方と一体となり任務を遂行できたいと思っております。

昨年5月に新型コロナウイルスが5類になり感染拡大防止策が緩和されコロナ禍前の状況に徐々に戻りつつある中、与えられた様々な任務を完遂できました事、特に駐屯各部隊及び演習部隊等に対する通信支援任務を無事完遂できたことなど大変実り多き一年でした。これも各部隊及び地域の皆様方の深いご理解と協力諸団体の温かいご支援、ご協力の賜物と改めて感謝申し上げます。

本年におきましても如何なる任務にも即応できるよう常統不撓の通信を確保し、多種多様なユーザーニーズに的確に対応するべく各種能力の向上を図り、システム通信支援任務を完遂する所存であります。

本年も引き続き当派遣隊へのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、本年が皆様にとって更なる飛躍の年となりますよう心からお祈り申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

第121地区警務隊 別海警務連絡班長



2等陸尉
小塚 智

新年明けましておめでとうございます。隊員及びご家族の皆様並びに自衛隊協力会の皆様、そして関係諸団体の皆様におかれましては、素晴らしい新年を迎えられたことと心よりお喜び申し上げます。

また旧年中は警務隊の任務に対するご理解とご協力を賜り誠にありがとうございました。

さて、近年日本を取り巻く周辺国の情勢が激しさを増す中、何時如何なる事象にも対応するべくこの別海駐屯地は、我ら道東第一線、を胸に第5偵察隊・第27普通科連隊第3普通科中隊が日夜訓練に励み、それを支援している第5後方支援隊、業務隊並びに各業務諸隊が日々業務を遂行しています。

私共、別海警務連絡班は、部外関係機関及び部隊との連携を図り、防犯活動・交通統制・警護等の保安業務や事案・事故対処の司法警察業務により、駐屯地部隊の任務遂行を全力で支援する所存です。

本年も引き続き当連絡班へのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様素晴らしい一年をお過ごしになれることを祈念し、新年の挨拶とさせていただきます。

帯広地方協力本部 道東地域援護センター 別海分室長



2等陸尉
金澤 智司

新年明けましておめでとうございます。隊員及びご家族の皆様並びに自衛隊関係協力諸団体の皆様におかれましては、希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年は定年退職自衛官の定年延長等ございましたが、お陰様をもちまして、令和5年度の退職予定自衛官(定年制・任期制)の再就職活動も順調に進んでおります。

これもひとえに自衛隊関係協力諸団体及び各雇用協力企業等の皆様のご深いご理解とご協力の賜と感謝しております。

当分室は、私以下2名で退職予定自衛官の再就職等の援助(取次ぎ業務)をさせて頂き、主に①定年退職自衛官(50歳半ば)②任期制退職自衛官(20歳半ば)の再就職の援助及び③即応予備自衛官の年間訓練出頭調整等の業務を行っています。「退職自衛官を地域・企業のために」をモットーに各企業様を訪問させて頂いております。

退職者の自衛隊で培った「豊富な知識・経験及び気力、体力並びに各種取得資格」を「武器(売り)」に、雇用企業様と退職予定自衛官のニーズに応えられるよう更なる努力をする所存であります。

今後とも就職援護等に関し皆様のより一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様にとりまして本年が素晴らしい一年となりますよう心よりお祈り申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

別海駐屯地 最前任上級曹長



准陸尉
金田 憲司

新年明けましておめでとうございます。隊員及びご家族の皆様、また「やちかんば」ご愛読の皆様におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えられたこととお慶び申し上げます。

地域の皆様には、平素より別海駐屯地に対する深いご理解と温かいご支援を賜り、心から感謝申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスも5類に格下げとなり、別海駐屯地は4年ぶりに制約のない、駐屯地記念行事及び駐屯地年忘れ行事を開催することができ、多くの来場者を迎えることが出来ました。これも、隊員を支えていただいている、ご家族及び地域の皆様のご理解・ご協力の賜物であり、深く感謝する次第であります。

私自身、駐屯地先任上級曹長に上番し、3回目の新年を迎えるに当たり、昨年よりも向上させているのか反省しつつも道東第一線駐屯地で勤務できていることに、誇りとやりがいを持ち、昨年よりもさらにより良い駐屯地を目指し曹士一丸となり日々精進していく所存です。

今後とも皆様方の変わらぬご支援、ご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

最後になりますが、本年が皆様にとって輝かしく充実した一年になりますよう、心からお祈り申し上げます、新年の挨拶とさせていただきます。

別海駐屯地曹友会長



陸曹長 戸倉 明久

広報誌「やちかんば」を御愛読の皆様、新年おめでとうございませう。別海・中標津町自衛隊協力を始めとする関係協力諸団体並びに地域の皆様、隊員ご家族の皆様におかれましては輝かしい新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年は、曹友会への活動に際しまして多大なるご協力を賜り滞りなく会の諸行事を推進する事が出来ました。特に新規事業である3曹昇任行事を駐屯地朝礼の場で行う事が出来ました。この事業を行う事により新会員の意識の高揚及び参加意識の良好な機会となりました事を改めて感謝申し上げます。

帯広地方協力本部 中標津地域事務所長



2等陸尉 後藤 孝二

別海駐屯地の皆様、ご家族の方々に自衛隊協力諸団体の皆様、新年明けましておめでとう御座います。皆様におかれましては、良い新年を迎えられたことと心からお慶び申し上げます。日頃か

ら私ども中標津地域事務所の募集活動等に対し、深いご理解と多大なるご協力を賜り、心から感謝申し上げます。昨年五月からコロナ対策が解消され地域のイベント等一気に復活し、別海駐屯地におかれましては創立記念行事での一般開放を実施され大勢の人が駐屯地にお越しになり、もの凄い賑わいを見せましたが、4年ぶりにも拘らず一件の事故無く済々と行事を執り行えたのは、駐屯地司令以下が万事作戦と認識し一致団結、計画段階からの見積及び個々の隊員と部隊の精強さの表れだと感じました。

年 男 の 抱 負



第5偵察隊 3等陸曹 山下 翔太

新年あけましておめでとうございます。今年で3度目となる年男をこの北海道の地で迎える事が出来ました。様々な出来事がありました。健康に怪我なくやってこられた。これからも心身共に健康に日々、精進していきたいと思ひます。



第3普通科中隊 3等陸曹 三浦 和樹

新年あけましておめでとうございます。今年で2回目の年男を迎えることになりました。まだまだ若手の勢いのある3等陸曹として、今年も1年間全力で走り抜ける様頑張ります。また、「現状維持は退化の始まり」この言葉を胸に、日々、新たな成長を続けていこうと思ひます。



第3普通科中隊 3等陸曹 四ツ家 匠

新年あけましておめでとうございます。人生2回目の年男を迎えることになりました。今年も、年男ということでも、昨年よりも人生上手くいく事を信じ、努力を怠ることなく、たくさんの事に挑戦していきたいと思ひます。



第3普通科中隊 3等陸曹 宮田 智之

新年あけましておめでとうございます。人生2回目の年男を新天地別海で迎えることになりました。陸曹になって早1年が経ち、さまざまな経験をしました。まだまだ未熟な点、多々あるのでこれからも精進していきたいと思ひます。



業務隊 防衛事務官 平間 和也

新年あけましておめでとうございます。社会人1年目としての初心を忘れず、自衛官を支えられるような事務官になりたいです。



基地通信隊 1等陸曹 中田 盛

新年あけましておめでとうございます。無事に4回目の年男を迎えることができました。これからも、駐屯地で勤務されている皆様のために継続不断的システム通信を提供するために、基通一丸となつて、任務に邁進していきます。

紹介した6名の他、10名の方が年男(年女)を迎えました。

【第5偵察隊】

- | | |
|-------|-------|
| 3等陸曹 | 相田 貴教 |
| 同 | 前田 淳也 |
| 同 | 飯塚 拓斗 |
| 同 | 高坂 涼太 |
| 同 | 山梅 智也 |
| 陸士長 | 柏葉 力 |
| 1等陸曹 | 小野 啓介 |
| 2等陸曹 | 上村 愛美 |
| 防衛事務官 | 中森 紀彦 |
| 防衛技官 | 大藤 育久 |



航空機 体験搭乗

別海駐屯地(司令・七理2佐)は10月21日(土)、第5飛行隊の支援を受け、日頃から駐屯地へのご理解とご協力を頂いている自衛隊協力諸団体の皆様やそのご家族、別海町及び中標津町に在住されている方々を対象とした航空機体験搭乗を、新型コロナウイルス感染拡大防止施策緩和に伴い3年ぶりに行いました。

当日は天候に恵まれ、搭乗された方々は約15分間のフライトで日頃見ることのない眼下に広がる広大な大地や、紅葉に色づいた郷土の景色を上空から堪能されていました。



体験搭乗者を乗せて離陸するヘリコプター



ヘリコプターから降りる搭乗者

令和5年度 矢臼別演習場 秋季定期整備



道路脇の溜めます整備の様子



現地で草刈り機の整備をする隊員

第5偵察隊(隊長・七理2佐)及び第3普通科中隊(隊長・家久3佐)は、10月30日(月)から11月8日(水)までの間、矢臼別演習場にて行われた令和5年度矢臼別演習場秋季定期整備に参加しました。この整備は演習場を整備することにより訓練基盤を維持・充実させることを目的としており、毎年春と秋の年2回行われています。

今回偵察隊については主に砂防ダムの整備を、第3普通科中隊については溜めますを整備するとともに、若年隊員に対して整備器材等の慣熟訓練を行いまし。隊員は慣れない動作ながらも先輩隊員からの指導を受け整備に奮闘してまいりました。



第5旅団ホームページ

https://www.mod.go.jp/gsd/nae/5d/



第5偵察隊
陸士長
渡辺 稜大

今年20歳を迎えることが出来ました。今後は社会人としてより一層自覚ある行動に努めるとともに、部隊の力になれるように頑張ります。



第5偵察隊
陸士長
磯辺 拓夢

私は無事に20歳を迎える事が出来ました。これからはより一層引き締めると同時に今までと同じように自分の目標としている人物像になれるよう精進して行きます。



第5偵察隊
陸士長
高橋 怜一

私は、今年無事20歳を迎えることができました。今まで親をはじめ多くの方にお世話になってきたので、感謝し、少しでも恩返しをし、成長できるように日々努力していきます。



第5偵察隊
陸士長
堀口 幹太

私は今年、晴れて20歳を迎えることができました。これから先、より一層引き締め、日々努力を忘れず、熱量のある人生を送っていきます。



第5偵察隊
陸士長
玉井 莉玖

私は20歳になった者として、社会人としての責任や自覚を持って行動して行きたいと思っています。



第5偵察隊
1等陸士
鈴木 順也

私は、今年晴れて20歳を迎えることができました。今後は慢心せず一人の社会人として、責任や自覚をもって行動していきたいと思っています。



第3普通科中隊
陸士長
十時 吏玖

私は20歳を無事に迎えることが出来ました！これからはまだ幼かった自分に別れを告げ、1歩ずつ進化し誰からも信頼され沢山の人を導けるような人になるため努力していきたいと思えます！
そして沢山の人の感謝をし、まだ未熟な立場として皆さんの良い所を吸収していきます！自分の成長を見守っていて欲しいです。



第3普通科中隊
陸士長
米澤 翼

私は、今年20歳を無事迎えることができました。これからは親や今までお世話になった方々に対して感謝すると、マナーと自覚のある行動を心掛けていき、立派な社会人になりたいと思っています。



偵察直接支援小隊
3等陸曹
山内 遥

今年晴れて20歳となり社会人として大きな節目を迎える事ができました。これを機に様々な事に挑戦していきたいと思っています。

別海駐屯地 新配置隊員紹介

今年度は第5偵察隊及び第3普通科中隊へ新たに6名の新戦力が配置されました。

磯島拳史郎 (第5偵察隊)



出身地/野付郡別海町
趣味/ゲーム、マンガ、釣り
抱負/初級偵察で身に付けた技能・知識を部隊で発揮し、部隊の力になれるよう頑張ります。

影山 友也 (第5偵察隊)



出身地/大阪府大阪市平野区
趣味/水泳、ドライブ
抱負/猪突猛進、何事もチャレンジしていきます。

土屋 慶 (第5偵察隊)



出身地/岐阜県岐阜市
趣味/筋トレ、読書
抱負/学んだ事を生かし、部隊で活躍できる人材になります。

白川 優斗 (第3普通科中隊)



出身地/野付郡別海町
趣味/バレーボール、ゲーム、スノーボード
抱負/苦手なことを苦手なままにしないように、色々なことにチャレンジしたいです！

佐藤 悠河 (第3普通科中隊)



出身地/釧路郡釧路町
趣味/サッカー、駆け足、音楽鑑賞
抱負/自分の体力や我慢強さを生かして先輩たちを追い越せるように頑張りたいと思います。

鈴木 順也 (第5偵察隊)



出身地/長野県南箕輪(みなみみのわ)村
趣味/温泉、バイク、ゲーム
抱負/様々な技術・知識を吸収して、先輩方に追い付けるよう頑張りたいです。

11月15日(月)
秋の環境美化作戦
別海駐屯地曹友会は、別海駐屯地周辺において秋の環境美化作戦を実施しました。この活動は西春別地区の環境美化及び隊員の社会的道徳心の向上を目的として実施されており、西宿舎と東宿舎に居住する隊員については通勤経路のごみ拾いを、営内者や宿舎以外に居住する隊員については駐屯地周辺のごみ拾いを実施しました。

10月16日(月)
鮭釣りinオホーツク
別海駐屯地曹友会3普中分会は曹友分会活動の一環として鮭釣りinオホーツクのイベントを企画・開催しました。別海駐屯地曹友会事務局は、各分会が計画する曹友会活動に対し支援及び助成を行っております。

9月21日(火)
秋季交通安全啓発運動
別海駐屯地曹友会は秋の全国交通安全運動(9月21日~31日)にあわせて秋季交通安全啓発運動を実施しました。飲酒運転の根絶、交通弱者保護、道東型事故の防止の3点を期間中の啓発目標とし、21日には駐屯地正門前で、通勤する隊員に啓発グッズを手渡ししながら交通安全を呼びかけました。

曹友会活動
曹友会長 戸倉曹長
第3普通科中隊

令和5年度 陸士特技課程 偵察

第5偵察隊（隊長・七理2佐）は10月17日（火）から11月22日（水）までの間、別海駐屯地及びび然別演習場にて令和5年度陸士特技課程「偵察」を実施しました。

この教育は新たに配置された隊員に対し、斥候員として必要な資質の習得及び隊員として必要な資質の涵養を目的として実施されているもので、訓練開始式では第5偵察隊長からの要望事項「斥候員としてのプロ意識を持つ」「同期との絆を深めよ」「健康管理・安全管理を徹底せよ」を受け教育を実施しました。

当特技課程は、爆破訓練、機関銃実弾射撃訓練、斥候訓練、課目筆記試験、そして最後の総まとめとして総合訓練があり、これら全てを乗り越えた隊員6名は無事に課程教育を修了することができました。



訓練開始式で隊旗を受取る学生



総合訓練の様子



帰還式後の記念撮影



調理をする3中隊員の様子



メインメニューはエスカロップと高難度

別海駐屯地（司令・七理2佐）は、12月16日（土）、別海駐屯地において別海駐屯地年忘れ行事を行いました。

今年は新型コロナウイルス感染拡大防止施策緩和に伴い4年ぶりに会場内で飲食物の提供をすることができ、隊員や隊員家族の皆様がついた餅については、別海町自衛隊協力会女性部の皆様の協力のもとお雑煮として提供、その他にジュースやお酒等の飲料、曹友会からのとり串・豚串・フランクフルトの串セット、みかんの提供を行いました。

開式前には隊員家族が餅つき大会や曹友会主催の子ども広場（射的・輪投げ）において別海町自衛隊協力会青年部の協力を受けて盛り上がり、開式後は駐屯地司令の挨拶から始まり、別海町長兼ねて別海町自衛隊協力会長の曾根興三氏及び中標津町自衛隊協力会常任相談役の守田静男氏よりご

挨拶を頂いた後、祝電の披露、杵入れセレモニー、子供たちへのクリスマスプレゼント配布と続き、余興では第3普通科中隊有志のバンドチーム4名が生演奏と生歌を披露、その後、別海駐屯地の1年を振り返るスライドショー上映会、そして毎年恒例の大抽選会へと移行し、参加者全員で記念撮影を行うと最後は副実行委員長である業務隊長森本2佐が謝辞を述べ本行事は閉会となりました。

別海駐屯地 年忘れ行事



餅つき大会



曹友会子ども広場



中標津町自衛隊協力会常任相談役 守田静男氏



別海町長兼ねて別海町自衛隊協力会長 曾根興三氏



子供たちへのクリスマスプレゼント配布



杵入れセレモニー



スライド上映会



有志バンドによるライブ



大抽選会の特賞は4K50型テレビ



別海町自衛隊協力会女性部の皆様

連隊炊事 競技会

令和5年度

第3普通科中隊（隊長・家久3佐）は、10月24日（火）、釧路駐屯地にて行われた令和5年度連隊炊事競技会に参加しました。

当炊事競技会は第27普通科連隊で毎年行っている恒例行事で、炊事長の野外炊事における指揮能力の向上及び炊事要員の練度向上を図り、連隊の任務遂行能力の向上を目的としています。

連隊に所属する4個中隊が参加、選手は10名で、定められた食材・調味料の範囲内で炊事車による調理後、隊員の動作と料理の見た目・味に対し審査員が採点を行い1位から4位が決定されました。

中隊は、標津分屯地での糧食勤務から6年ぶりに中隊へ帰ってきた伊藤1曹を炊事長に迎え、見事に1位を勝ち取ることができました。



3中隊は見事優勝！



第5旅団ホームページ

<https://www.mod.go.jp/gsd/nae/5d/>

人事往来

転出者

【第5偵察隊】
 3等陸尉 中村 匠
 第9師団司令部(青森)
 2等陸尉 松本 尚樹
 第2師団司令部(旭川)
 【第3普通科中隊】
 3等陸曹 石原 諒
 第27普通科連隊(釧路)
 (令和5年12月1日付)

転入部隊長

【偵察直接支援小隊】
 3等陸尉 青木 六徳
 第5後方支援隊
 第2整備中隊(帯広)
 (令和5年12月18日付)

転入者

【第5偵察隊】
 2等陸尉 田村優太郎
 第117教育大隊(武山)
 (令和5年12月1日付)

祝昇任

【第5偵察隊】
 1等陸尉へ 日下 涼介
 陸曹長へ 海津 隆
 1等陸曹へ 大宮 義雄
 2等陸曹へ 中村 亮太
 3等陸曹へ 若山 匠
 陸士長へ 堀口 幹太
 同 玉井 莉玖
 1等陸士へ 磯島拳史郎
 同 影山 友也
 同 鈴木 順也
 (令和6年1月1日付)

【第3普通科中隊】
 1等陸士へ 佐藤 悠河
 (令和5年10月1日付)

1等陸尉へ 谷川 博幸
 陸曹長へ 北林 健一
 2等陸曹へ 齊藤 武也
 3等陸曹へ 長澤 樹
 同 中山航太郎
 1等陸士へ 白川 優斗
 【偵察直接支援小隊】
 1等陸曹へ 安藤 利昭
 【業務隊】
 2等陸尉へ 五十嵐 隆
 陸曹長へ 井福 光一
 同 佐藤 孝
 1等陸曹へ 木村 貴之
 (令和6年1月1日付)

栄誉を称えて

【第5偵察隊】
 4級賞詞(職務遂行)
 2等陸尉 松本 尚樹
 4級賞詞(業務改善)
 1等陸尉 西谷内涼太
 【業務隊】
 4級賞詞(車両)
 1等陸曹 小野 啓介

勤続25年隊員紹介

【第5偵察隊】
 2等陸曹 佐藤 誠一
 【第3普通科中隊】
 1等陸曹 根岸 孝吉
 2等陸曹 大木戸真幸
 2等陸曹 山内 圭
 【業務隊】
 2等陸曹 塩入 徹

祝結婚

【第3普通科中隊】
 3等陸曹 松井 智基
 (令和5年11月23日)

祝出生

【業務隊】
 防衛技官 大平 公亮
 長女 樺乃ちゃん
 (令和5年10月23日)

体験入隊

別海町役場

別海駐屯地(司令・七理2佐)は10月18日(水)、別海駐屯地において別海町役場職員10名に対し体験入隊を実施しました。

体験入隊は、自衛隊及び別海駐屯地に対する理解、防衛に対する興味の振起と職員相互の団結強化を図ることを目的として行われ、広報班長(前・金澤3尉)の事前教育修了後、司令職務室長(前・中村3佐)への着隊報告を終わらせた体験入隊者たちは、まず隊員としての基礎動作である基本教練を体験しました。基本教練では、号令に合わせて動作を行うことや、体験者自ら指揮官となって号令をかけて人を動かす難しさを体験してもらい、続く野外衛生においては、起伏の激しい草むらの中において患者を乗せた担架を力を合わせて運搬、徒歩行進訓練においては、各組ごとに配分された約10kgの背のうを交代で背負い、急な上り坂や悪路を職員たちがお互いを助け合いながら、およそ2時間に及ぶ行進を完了し、司令職務室長に終了報告をして体験入隊を終えました。



別海町役場の皆様



徒歩行進の様子



患者役を担架で搬送する役場職員

別海駐屯地(司令・七理2佐)は、7月24日(月)、中標津町自衛隊協力会創立50周年記念として中標津町自衛隊協力会の協力を受け、新たなスピーカーとアンプのセットを駐屯地記念行事で設置することができました。

駐屯地記念行事では例年、音声等が小さくて聞こえないという参加者の声があり、駐屯地現有の器資材では限界があり頭を悩ませていましたが、新たなスピーカーを駐屯地記念行事に使用したところ、この問題は見事に解消されました。中標津町自衛隊協力会の皆様、度重なるご支援誠にありがとうございました。

中標津町自衛隊協力会 創立50周年記念



駐屯地司令との記念撮影



駐屯地記念行事で活躍しました



人気があった偵察用オートバイ



装甲車の体験試乗

第5偵察隊(隊長・七理2佐)は10月10日(火)、別海駐屯地において「中標津町なかよしサークル」の駐屯地見学支援を行いました。

なかよしサークルは、中標津町周辺に在住の主婦で構成され、主に育児についての悩みなどの相談や情報交換、子育て中の保護者同士の交流と子供たちの経験を深める場となっています。

当日はあいにくの雨模様でしたが、0歳児から6歳児までの子供たちと保護者あわせて32名が来駐され、自衛隊員の衣装の試着や装甲車の試乗、偵察用オートバイのふれあい体験、昼には駐屯地糧食班の支援を受け体験喫食を行い、子供たちはもちろんのこと保護者の皆さんも各体験を通して盛り上がりつつあった様子でした。

今回の見学支援を終え、自衛隊に対し一層の理解を深めるとともに地域住民との協力基盤の育成に寄与することができました。

中標津町なかよしサークル 駐屯地見学支援



体験喫食の様子

編集後記

令和5年12月1日より広報班長が金澤3尉から西谷内(にしやうち)1尉に交代になりました。よろしくお願いたします。

広報紙「やちかんば」に関しまして、ご意見・ご要望等ありましたらご連絡いただけたら幸いです。また、文面の関係上、一部部隊名を略称させていただきますのでご了承願います。

連絡先
 〒088-2593
 野付郡別海町 西春別42-1
 陸上自衛隊 別海駐屯地広報班
 0153-771-2231
 (内線204)